

4

2008

卯月

西海市

すくらむ

社協だより

眠いのは
春のせい？

親子教室「ほほえみ」にて（大島町）

顔の見える つながり

地域福祉を支える力

西海市には住み慣れた地域での暮らしを支える人達があります。そうした人たちの知識や熱意が組み合わせられれば、地域は輝きます。社協は、市民の幸せを実現するために、地域で人と人とのつながりをもち続ける、福祉のまちづくりを目指しています。今回は市内の地域福祉を支える人をご紹介します。



高齢者宅を訪問



児童の川遊びを見守る



子育て支援のお手伝い



社会福祉施設が意見交換



240人

高齢者宅の洗濯物が干しっぱなしのようだ、郵便受けに新聞がたまっていないか “遠い親戚より近くの他人”、地域の目くばり役として、市内に240人の福祉推進員がいます。地域での見守りの輪を広げ、福祉の風土づくりを目指します。

福祉推進員

109人

福祉のことで困った時の相談役。

ひとり暮らしのお年寄りなどに対する声かけや安否の確認、生活に困った方や児童の保護・育成などの福祉に関する相談を受けます。自立を助けるために必要な支援を行います。

民生委員 児童委員

28団体 443人

朗読、地域清掃、高齢者や障がいをもつ人への手伝いなど、趣味や特技を活かしたボランティアには様々な形があります。

市内では28団体、443人が地域や誰かのために心と心をつなぐ活動を続けています。

ボラン ティア

72施設 職員約

利用者が安心して豊かな生活を送れるよう、特別養護老人ホーム、グループホーム、保育所、障がい者施設など市内の72施設、約千人の社会福祉施設職員が相互に連携。

職員の資質やサービス向上に努めています。

社会福祉 施設

1,000人

これらの人以外にもさまざまな機関団体が協力・連携しながら活動しています。顔の見えるつながりが、子どもから高齢者、そして地域の人々が共に生きる西海市の福祉の土壌をはぐくむ肥やしになれば……。

地域の力をテーマに

福祉推進員研修会



参加した福祉推進員



岩永・県社協ボランティア
振興課長

引き続き行われたディスカッションでは、「地域力と福祉推進員」をテーマに事例を交えて、3人の福祉推進員が意見を交わしました。

発表者の朝長やよいさん（西彼）は「小さな問題でも気軽に相談できる日頃の人間関係が大切。推進員活動に共感してくださる仲間を増やしていきたい」と発言し、存在を市民に知ってもらい、つながってほしいと誓い合いました。

福祉推進員制度ができて8カ月。地域の見守り、目くばり役の240人の福祉推進員があなたの側にいます。気になることがありましたら福祉推進員まで。



高橋教授
福祉推進員の役割を説明する

「独り暮らしで生活に不安を感じているみたいだ」「不審な業者が出入りしている」。

このような情報が福祉推進員や地域から関係機関に寄せられ、生活課題の早期解決につながっています。

3月2日、西彼保健福祉センターで福祉推進員を対象に研修会を開催し、約90

人が参加しました。

講師で長崎国際大学の高橋幸教授は「小地域に身近な福祉推進員は周囲にアンテナをはり、シロク、気付く、つながる」ことが期待されている」と説明。

また、県社協ボランティア振興課 岩永秀徳課長は「阪神大震災では、人の助け合いが人の命を救った。地域で一緒に暮らしているからこそ、福祉推進員にできる見守りがある」と訴えました。

体験交え 意見交換



意見を交わす右から坂田司さん（崎戸）、朝長やよいさん（西彼）、山口勇さん（大瀬戸）

2月28日、崎戸小学校の全校児童78人が、車いすバスケットボールを体験しました。この日は最初に、佐世保車いすバスケットボールクラブなどの選手がゲームを実演し、車いす同士が激しくぶつかり合う迫力あるプレーに大きな歓声が上がりました。

その後、選手の指導を受けながら車いすの動かし方やシユートの練習に児童は悪戦苦闘。また、「車いすバスケットボールを始めたきっかけは」などの選手への質問が飛び交いました。

亀岳小

高齢者疑似装具をつけ豆をつかむ体験



西海北小



車いすで校外に出る児童

体験してわかる気づかう心

児童が福祉体験

「困っている人を見かけたら何かお手伝いしようと思えます」。

これは、車いす体験後の西海北小学校4年生の生徒の感想です。

西海北小学校4年生25人が車いす体験を、亀岳小学校4年生36人が高齢者疑似体験をしました。

児童らは、車いすを介助する時、傾斜の急な坂は後ろ向きに下りる方が安全なことなど、相手を気づかう心を学びました。

車いすバスケットボール

悪戦苦闘

崎戸小



指導を受けながら試合に挑戦

有料広告

フラワーギフト

花と緑のメンテナンス
グリーンレンタル



花束・アレンジ、慶弔事の装花
ブライダルブーケ

ガーデンデザイン(設計・施工)
花苗、植木販売

株式会社 グリーンメイク

本社 西彼町下岳郷1877
佐世保支社 ハウステンボス町4-26

TEL 0959-27-1058 FAX 0959-27-1299
TEL 0956-58-4737 FAX 0956-58-4738
生花直通 TEL/FAX 兼用 0956-58-5273

E-mail: agm@celery.ocn.ne.jp URL: http://www.GREENMAKE.co.jp

保育所とは 昼間保育が必要な乳児または幼児を保育します。

西海市の福祉施設紹介

保育所編 ⑦



社会福祉法人 光寿福祉会 遊林保育園

【共に生き、共に育ちあう保育の実践】を保育方針として、

①正しい姿勢を身につける

②正しい言葉を身につける

③仲よく遊べる心をつちかう、という実践の指針で毎日の保育をしています。しかし、なかなか願いどおりにはいきません。願いどおりにならないから、毎日の保育に泣き笑いがあります。延長保育、障がい児保育、一時預かり保育等、家庭と園と子どもたちの願いが一つに実るよう努めています。

住 所 大瀬戸町瀬戸西浜郷63番地
電 話 22 - 0400 FAX 22 - 0114



西 海 市 立 蛎 浦 保 育 所

美しい海と山々に囲まれた自然豊かな環境の中で、今日も子ども達の声が響き渡ります。

「自然を教材に情操豊かな保育を、また、様々な経験を通して、異年齢児との触れ合いを大切にしながら思いやりをもって過ごす」ことに努めています。

頭で育てるのではなく、心で育てる保育を目指し、今日も子ども達の健やかな成長を見守っています。

住 所 崎戸町蛎浦郷1393番地3
電 話 37 - 0252



皆で唄おう

歌謡祭速報!!

躍進大瀬戸町



西海市 カラオケ大会

入場無料

平成20年 5月18日(日)開演 12:30
会場 大瀬戸コミュニティセンター3階大ホール
歌手募集 西海市にお住まいの方(特に大瀬戸町歓迎)
参加料 1,500円/人 申込締切 5月8日



申し込み ハガキに氏名、電話番号、曲名、歌手名を記入の上、下記宛に締切日まで申し込みください。

有料広告

主催 ふれあいセンター(憩)歌謡事務局 〒857 2401 西海市大島町真砂1869番地 TEL 34 - 4043

連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会
社協本所内 電話 29-4111



母子会 新体制スタート



松尾安子会長

市母子寡婦福祉連合会では、役員任期満了に伴い、次のとおり改選が行われました。母子家庭の悩み・心配ごとなど、お気軽にご相談ください。

役職	氏名	町名	連絡先
理事(会長)	松尾 安子	西海	32 - 9378 (松尾石油)
理事(副会長)	一瀬 良子	崎戸	35 - 2017
理事(副会長)	橋口 広美	西海	32 - 1937
理事(会計)	河野 紀子	大島	34 - 2615
理事	山下 敦子	西彼	28 - 0167
理事	松野 早苗	大瀬戸	22 - 0855 (瀬戸港売店)

(任期：平成20年4月1日～平成22年3月31日まで)



ボッチャを楽しむ参加者

身障

障がいはいは不便

でも不幸じゃない

身障協で会員研修会

市身体障害者福祉協会は、知識習得と交流を目的に3月12日、西海町で会員研修会を開催しました。午前中は、市社協の福岡会長による「誰もが安心して暮らすためには」と題した講演が行われ、「障がいはいは、不便だけど、決して不幸ではない。心の持ちようで幸せになれる」と会員にエールを送りました。午後は、重度身体障がい者でも気軽に楽しむことができる軽スポーツ「ボッチャ」で親睦を深めました。

ボッチャとは、目標のボールに近づけるように投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりすることを競うスポーツです。

老連

知識や経験を若い世代に

市老連指導者研修会

市老人クラブ連合会は、指導者の資質向上と活動の充実を図ることを目的に、2月27日、研

修会を西海町で開催しました。

午前は、山下市長が「これからの市政について」と題して講演。「財政再建は、市民の協

力なしには、やり遂げられない。協力してほしい」と理解を求めました。

午後は、長崎国際大学 安部芳樹教授による講演が行われ、「老人クラブは、様々な知識や経験を若い世代に伝え、人材を育てていくことが大切」と熱く語りました。



安部教授による講演

民児協

民生・児童委員
「広げよう 地域に根ざした 思いやり」
行動宣言

民生委員児童委員協議会連合会は、次の宣言を指針とし、活動を展開します。
1、安心して住み続けるこ

とができる地域社会づくりに貢献します
2、地域社会での孤立・孤独をなくす運動を提案し行動します

3、児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます

4、多くの福祉課題を抱える生活困難家庭に粘り強く接し、地域社会とのつながり役を務めます

5、日頃の活動を活かし、災害時に要援護者の安否確認を行います

生活での困りごとは、地区の民生・児童委員まで。

あなたの活動を支える ボランティア活動保険

ボランティア活動中におこる様々な事故やケガからボランティアの皆さんを補償する保険です。
活動をする方は加入をお勧めします。

例えば...



ボランティア活動中に、転んでケガをした。

家事援助ボランティア活動で清掃中、誤ってガラスを割った。



掛金

(1年間)

	基本タイプ	天災タイプ (基本タイプ+地震・噴火・津波)
Aプラン	260円	460円
Bプラン	420円	770円
Cプラン	590円	1,130円

加入プランにより補償金額が変わります。

期間

加入手続きの完了した翌日午前0時から平成21年3月31日午後12時まで

申し込み、お問い合わせはお近くの社会福祉協議会まで

募集 「横瀬保育所」パート保育士

採用条件

保育士免許・普通自動車免許所持者

待遇

給与等の条件については、本会規程による

申込方法

市販の履歴書に写真を貼り必要事項を記入したものと、保育士証・免許証の写しを4月28日までに下記にお持ちください。

申込先

西海市立横瀬保育所まで
(電話 32-0200)



ご寄付

お礼

2/13~3/16
受付分

大島町

肥後タヤ子様 (故)

ルイ様

前田エイ子様 (故)

安巳様

山下虎男様 (故)

ヤナ様

杉山光枝様 (故)

ツタ子様

松尾弘子様 (故)

満様

松寄重光様 (故)

サエ様

崎戸町

川尻スミ様 (故)

金作様

久保田昭子様 (故)

福富シズ様

浦 千サ様 (故)

岩作様

大瀬戸町

村井道子様 (故)

司様

川島静夫様 (故)

武一様

川崎初幸様 (故)

光徳様

谷口陽子様 (故)

守様

濱川新幸様 (故)

伊之助様

入江寅吉様 (故)

ノ工様

松崎安博様 (故)

太右工門様

吉川健一郎様 (故)

戈喜様

中山美喜也様 (故)

工ノ様

一般寄付

西海町 匿名希望

大島町 とれたて市場出荷組合

代表 広田義一様

編集後記

成長ホルモンが十分に分泌する時間は、夜9時から明け方の5時まで。まさに「寝る子は育つ」。しかし、世界一、寝不足なのは日本人の子どもたちだという。大人でも成長ホルモンが不足すると、肥満や疲れやすくなったりするらしく、脳と心のためには十分な眠りが必要だ。

春到来。取材に出かける日中までも暖かくて柔らかな陽光が、心地よい眠気を誘う。

(H)